

令和7年度多文化共生社会の形成の推進に関して講じた施策

【多文化共生社会の形成の推進に関する条例第21条に基づく報告】

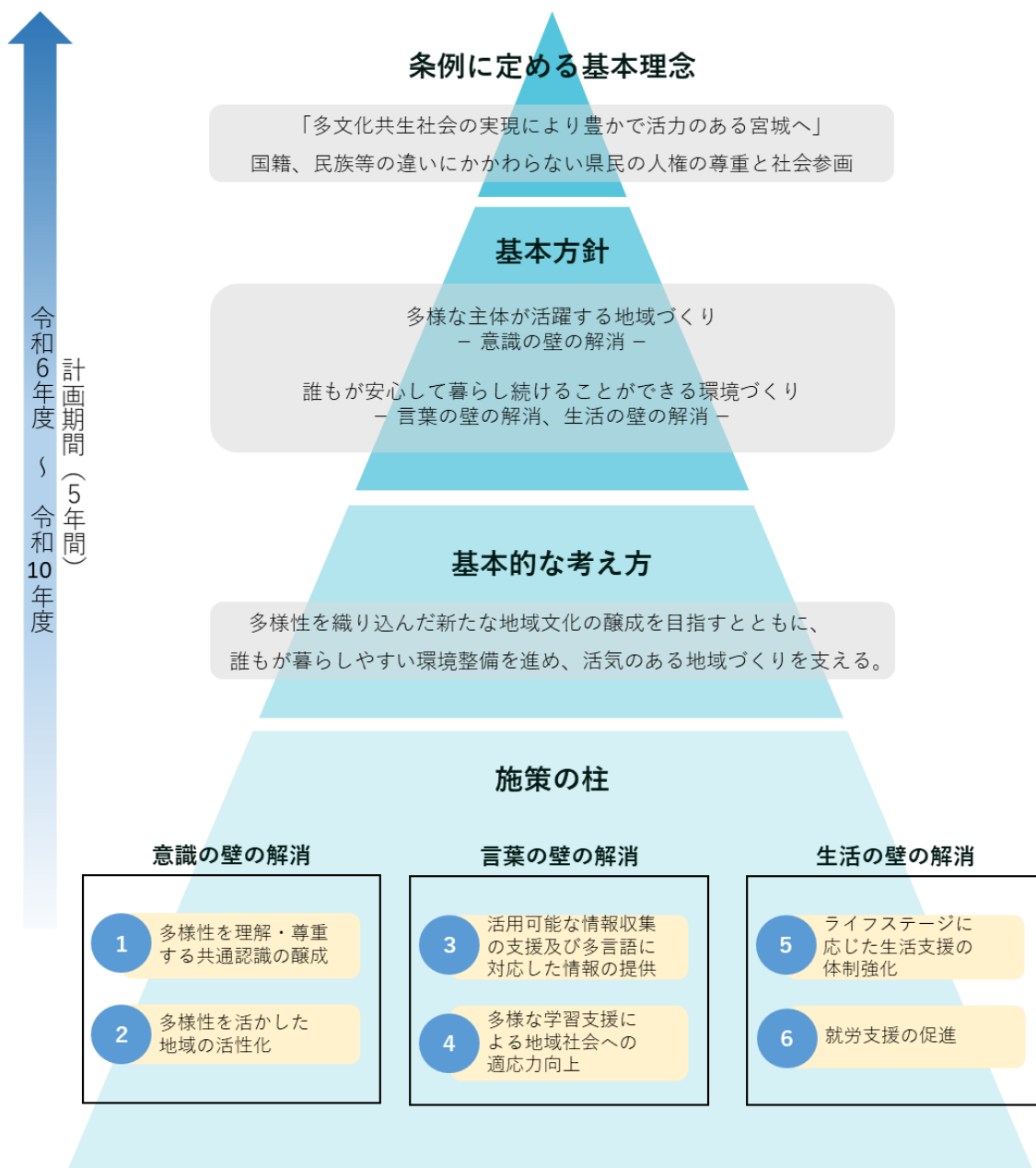
令和8年6月
宮 城 県

目 次

基本方針と多文化共生施策の方向性	1
1 令和7年度に講じた多文化共生施策	
(1)「意識の壁」の解消	
① 多文化共生シンポジウム	2
② やさしい日本語普及啓発事業	3
③ 外国人県民支援ネットワーク構築事業	3
④ 啓発ツール作成事業	4
⑤ 多文化共生社会推進審議会運営事業	4
⑥ 多文化共生市町村研修会事業	4
(2)「言葉の壁」の解消	
① 地域日本語教育体制構築事業	5
② 災害時通訳ボランティア整備事業	7
(3)「生活の壁」の解消	
① みやぎ外国人相談センター設置事業	7
② 外国人材活躍推進事業	7
2 宮城県多文化共生社会推進計画の評価指標における進捗状況	10

基本方針と多文化共生施策の方向性

(第4期宮城県多文化共生社会推進計画より)



【参考1】多文化共生社会の定義（条例第2条関係）

「多文化共生社会」とは、国籍、民族等の異なる人々が、互いに、文化的背景等の違いを認め、及び人権を尊重し、地域社会の対等な構成員として共に生きる社会をいう。

【参考2】議会への報告等（条例第21条関係）

知事は、毎年度、多文化共生社会の形成の推進に関して講じた施策を県議会に報告するとともに、公表するものとする。

1 令和7年度に講じた多文化共生施策

(1)「意識の壁」の解消

【施策の柱】

1 多様性を理解・尊重する共通認識の醸成

多様性を受容する社会を実現するために、外国人県民と接する機会の多い民生委員や事業者と連携して、日本人県民に対する理念啓発をより強化

2 多様性を活かした地域の活性化

外国人県民も含めた多様な主体の参画による地域の活性化

① 多文化共生シンポジウム

ア 多文化共生シンポジウム in たいわ

目的：大和町における外国人の受入体制を整え、町民の方が多文化共生に触れる機会を提供し、多文化共生に関する意識の醸成を図る。

日時：令和7年7月13日（日） 午後1時30分から午後3時30分

内容：基調講演、トークセッション

(チラシ)



(上段：基調講演、下段：トークセッション)

イ おおさき多文化共生フェスティバル2025

目的：おおさき日本語学校が開校し、外国人材を受け入れる自治体として、多文化共生に関する意識について更なる醸成を図る。

日時：令和7年11月30日（日） 午後0時30分から午後3時30分

② やさしい日本語普及啓発事業

ア やさしい日本語リーフレット作成

目 的：外国人とのコミュニケーションに有用とされるやさしい日本語について、紹介リーフレットを作成・配布することで、広く周知する。

作成部数：3,000 部



(やさしい日本語リーフレット)



(宮城県 HP やさしい日本語のページ)

イ やさしい日本語講座

目 的：民生委員児童委員等がやさしい日本語を学ぶことにより、地域のキーマンを中心として、日本人県民の意識の壁の払拭を図る。

(ア) 株式会社にしき食品

実施日：令和7年7月3日(木)

(イ) 岩沼市民生委員児童委員協議会

実施日：令和7年9月26日(金)

(ウ) 多賀城市民生委員児童委員協議会

実施日：令和7年11月14日(金)

(エ) 涌谷町民生委員児童委員協議会

実施日：令和7年12月12日(金)

(オ) 県内企業のための多文化共生セミナー

実施日：令和7年12月18日(木)

(カ) 介護老人保健施設高森ロマンホーム

実施日：令和8年2月18日(水)



(講座の様子)

③ 外国人県民支援ネットワーク構築事業

目 的：行政機関の他に多文化共生理念の普及啓発を担う役割が期待される NPO、企業、監理団体、外国人コミュニティリーダー等と意見交換会を実施することにより、

外国人県民の抱える課題を把握するとともに支援ネットワークを構築する。

日 時：令和 7 年 9 月 25 日（木） 午後 4 時から午後 5 時 10 分

参 集 者：おおさき日本語学校留学生（台湾出身）

東北大学留学生（インドネシア出身）

④ 啓発ツール作成事業

ア 多文化共生啓発動画

目 的：啓発動画を作成し、楽天球場等で放映することにより、広く多文化共生理念を普及する。

イ 外国人相談センター広報カード

目 的：広報カードを作成し外国人との交流会等で配架することで、みやぎ外国人相談センターの周知を図る。

作成部数：400 部

ウ 多文化共生社会推進啓発 WEB 広告

目 的：WEB 広告を掲出し、一般県民の多文化共生に対する意識啓発を図る。



（Web 広告バナー）



（外国人相談センター広報カード）

⑤ 多文化共生社会推進審議会運営事業

目 的：多文化共生推進事業について審議を行う。

ア 第 1 回

開催日：令和 7 年 6 月 5 日（木）

議 題：(1) 令和 6 年度多文化共生社会の形成の推進に関して講じた施策について
(2) 令和 7 年度多文化共生推進事業について

イ 第 2 回

開催日：令和 8 年 1 月 27 日（火）

議 題：(1) 令和 7 年度多文化共生社会の形成に向けた取組の進捗について
(2) 令和 8 年度多文化共生推進事業について

⑥ 多文化共生市町村研修会事業

目 的：市町村を対象として、多文化共生に対する情報共有や施策の促進を図る。

日 時：令和 7 年 8 月 20 日（水） 午後 2 時から午後 3 時

場 所：夢メッセみやぎ 本館展示棟 展示ホール

内 容：総務省、石巻市、丸森町担当者による事例紹介

(2)「言葉の壁」の解消

【事業の取組方針】

「言葉の壁」の解消に向け、多言語化支援を行うとともに、外国人県民等への学習支援を図る。

① 地域日本語教育体制構築事業

目的：外国人が地域で充実した生活を送っていくために必要となる地域の日本語教育体制を、地域の実情にあった形式により県内各地で構築し、外国人のニーズに沿って日本語を学べる体制を整備する。

ア 総合調整会議

有識者（10名）による日本語教育推進施策の協議を実施

(ア) 第1回

開催日：令和7年7月14日（月）

議 題：（1）令和7年度地域日本語教育体制構築事業の取組方針について
（2）令和7年度地域日本語教育体制構築事業の内容について

(イ) 第2回

開催日：令和8年1月30日（金）

議 題：（1）令和7年度多文化共生施策の実施状況について
（2）令和7年度地域日本語教育体制構築事業の実施状況について

イ 日本語教育の人材育成・体制整備

(ア) 総括コーディネーターの設置

(イ) 地域日本語教育コーディネーターの配置

(ウ) 日本語教育人材の育成

⑦ 新たに立ち上げる講座で活動する日本語学習支援者養成

a. 大和町

実施日：令和7年11月13日（木）、令和7年11月20日（木）、
令和7年11月27日（木）

対象者：日本語学習支援に関心のある大和町民

b. 宮城学院女子大学

実施日：令和7年11月17日（月）

対象者：宮城学院女子大学日本語教員養成課程学生

⑧ 既存講座の日本語学習支援者のスキルアップに向けた研修等

a. M I A日本語サポーター ビギナー研修会

実施日：令和7年7月31日（木）、令和8年2月5日（木）

内 容：宮城県の国際化と日本語ボランティア活動／外国語としての日本語／
やさしい日本語／日本語学習教材の紹介

b. 日本語ボランティアセミナー

実施日：令和8年2月21日（土）

内 容：『Can do』に着目した学習支援について～島根の事例をもとに考えよう～

⑨ 地域日本語教育コーディネーター派遣

既存の日本語講座へ地域日本語教育コーディネーターの派遣を実施し、日本語学習支援の方法等について研修を実施（計5回）

派遣市町村：仙台市、気仙沼市、名取市、岩沼市、東松島市



(日本語学習支援者養成)



(地域日本語教育コーディネーター派遣)

ウ 日本語講座のない「空白地域」解消に向けた日本語講座の試験実施

日本語で対話活動を行う場を設け、相互理解を深めつつ、次年度以降の日本語講座の本格的な立ち上げへの基盤づくりを行った。

a. たいわ多文化交流ひろば

実施日：令和7年12月17日（水）、令和8年2月12日（木）

対象者：大和町に暮らす外国人

内 容：参加者同士での日本語での対話活動等（自己紹介、テーマを設けての対話）

b. オンライン日本語交流会

実施日：令和7年12月17日（水）、令和7年12月24日（水）

対象者：多賀城市、松島町、利府町、七ヶ浜町等に暮らす外国人

内 容：参加者同士での日本語での対話活動等（自己紹介、テーマを設けての対話）

エ 県内全域を対象としたオンライン講座の実施

日本語学習を希望するものの、時間や場所の都合で地域の日本語教室に通うことができない外国人を対象として、オンラインで学ぶ機会を提供した。

日 時：【第1期】令和7年7月25日（金）から同年10月10日（金）

【第2期】令和7年10月17日（金）から同年12月26日（金）

毎週金曜日 計10回 午後8時から午後9時30分

オ 新規日本語講座の安定運営に向けた支援

開設して間もない地域日本語講座に対して、実施主体が日本語講座を安定的に運営できる体制となるようコーディネーターを派遣し企画や運営等に係る支援を行った。

a. 栗原市

実施日：令和7年8月3日（水）

b. 蔵王町

実施日：令和7年10月22日（水）、令和7年11月5日（水）、令和7年11月19日（水）、
令和7年11月23日（日）、令和7年12月3日（水）

カ 地域ネットワーク会議の開催

県内の日本語講座で中核的な役割を担う支援者等を対象として、情報交換・意見交換の場を設けることで、教室間のネットワーク構築を促進し、それぞれの活動の活性化につなげた。

日 時：令和8年3月4日（水）午後2時から午後3時30分

② 災害時通訳ボランティア整備事業

目 的：被災地からの要請に応じ速やかに通訳ボランティアを派遣できる体制整備を図る。

ボランティア登録状況：109名、18言語（令和7年度末時点）

ア MIA外国人支援通訳サポーター・災害時通訳ボランティア合同研修会

日 時：令和8年1月29日（木）午後1時30分から午後3時

内 容：・在留外国人の現状、MIA外国人支援通訳サポーター稼働実績について
・コミュニティ通訳における倫理
・通訳倫理に関する事例紹介と解説

イ 災害時通訳ボランティア公開研修会

日 時：令和8年3月14日（土）午前9時45分から午前11時15分

内 容：・在留外国人とインバウンドの状況について
・丸森町、南材地区連合町内会による事例紹介

ウ 宮城県9.1総合防災訓練

日 時：令和7年8月31日（日）午前9時から午後0時

場 所：丸森町役場ほか

内 容：住民避難訓練、避難所開設・運営訓練等



（訓練の様子）

（3）「生活の壁」の解消

【事業の取組方針】

「生活の壁」の解消に向け、外国人県民等のサポートを行うとともに、活躍の支援を図る。

① みやぎ外国人相談センター設置事業

目 的：外国人県民やその家族から寄せられた相談に対して、必要な情報提供や専門窓口の紹介など問題解決に向けたアドバイスを行い、外国人県民の不安解消、問題解決を図る。

ア 対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、クメール語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、タイ語、ヒンディー語

イ 相談対応件数：868件

ウ 相談手段：電話 649件（75%）、メール 135件（16%）、来所 84件（9%）

② 外国人材活躍推進事業

ア 外国人材採用・定着支援事業

目 的：県内企業に対し、サポートセンターと連携するなどにより採用支援を行うほか、企業交流会や各種セミナーの開催、相談窓口の設置等により、採用から定着まで支援する。

内 容：

(ア)企業等と外国人材のマッチング

- ・「外国人材バンク」及び「企業バンク」の形成

登録数：外国人材バンク登録 3,710 名(令和 7 年度追加 573 名)

受入企業バンク 675 社 (令和 7 年度追加 73 社)

- ・マッチング数：113 人

(イ)企業相談窓口の運営 (相談件数 283 件)

(ロ)外国人材向けセミナーの実施 (7 回：参加者 65 名)

(ハ)企業向けセミナーの実施 (6 回：参加企業 84 社)

(ニ)県内就労者と企業の交流会 (2 回：参加企業 12 社)

(ホ)台湾人材向け宮城県ツアー (1 回：参加企業数 15 社)

(ヘ)留学生向け企業訪問ツアー (3 回：参加留学生 7 名(累計))

(コ)特設ホームページの運用



(企業訪問の様子)



(企業交流会の様子)



(出張セミナーの様子)



(合同企業説明会の様子)

イ 外国人材受入企業へのコンサルティング事業

目 的：中長期的に活躍するためのキャリアプランや評価制度、社内教育プログラムの設計など、専門的知見に基づくコンサルティングを実施し、企業の魅力向上を図るとともに、取組成果を他の県内企業に共有する。

支援企業：県内企業 4 社



(報告会の様子)

ウ んばんる外国人キャリアアップ補助金

目的：企業がキャリアアップを目指す自社の外国人材に対し、日本語学習や日本語能力試験の受験、技能習得のための学習、技能試験の受験、または業務上必要な資格取得を支援するために経費を負担する場合、県がその費用の一部を補助し、人材の定着を支援する。キャリアアップを志す自社の外国人材が、日本語学習、日本語能力試験の受験、技能習得の学習、技能試験の受験や、業務上必要な資格取得をしようとする場合であって、当該企業が経費を負担するときに、県が費用の一部を補助し、人材の定着を支援する。

交付件数：県内企業２社

エ 県内企業における外国人材向け日本語講座

目的：県内企業で現に実習・就労中の外国人材や、実習・就労予定の外国人材に対して、企業の特性に応じた実践的な日本語講座を実施し、企業における人材育成を支援する。

受講者数：企業派遣コース及びオンラインコース 計 149 名受講



(講座の様子)



(交流会の様子)

オ みやぎ Thanks Party2026 開催業務

目的：実習・就労中の外国人材等に対して、歓迎と日頃の感謝を伝えるイベントや表彰等を開催し、愛着や帰属意識を形成することで、県内企業への定着を図る。

開催日：令和８年２月１５日（日）

参加者数：215 名（特定技能：105 名、技能実習：97 名、技術・人文知識・国際業務：7 名、生活指導員 6 名）



(みやぎ Thanks Party2026 の様子)

2 宮城県多文化共生社会推進計画の評価指標における進捗状況

評価指標 1 多文化共生に係る研修会・イベントの実施回数

■指標説明

多文化共生の理念を普及啓発する研修会のほか、外国人等と地域との交流を促すイベント等の開催実績

■目標値 R10：165回

■年度別の進捗状況（表下段は単年度ベースの達成率）

年 度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 10 年度 （目標値）
実績値	77	151 (74)				165回（累計） (33回（単年度））
達成率	46.7% (233.3%)	91.5% (224.2%)				

■研修会・イベント実施市町村（23市町村）

仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、大崎市、富谷市、蔵王町、村田町、亘理町、松島町、利府町、大和町、加美町、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町

評価指標 2 外国人向け多言語対応アプリ等のリリース

■指標説明

多言語対応等により外国人県民の生活利便性向上に資するツールの開発を目標とする。情報プラットフォーム（アプリ）やFAQの整備を想定

■目標値 R10：3アプリ等リリース

■年度別の進捗状況

年 度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 10 年度 （目標値）
実績値	0 個	0 個				3 アプリ等 リリース
達成率	0%	0%				

※ 「みやぎ防災アプリ等の多言語化」、「(仮称) 外国人県民向け情報発信アプリ」、「(仮称) 多言語行政情報チャットボット」の実装に向けて制度設計中であり、令和 8 年度中にリリース予定。

なお、令和 6 年度に、宮城県での生活に必要な情報をまとめた「外国人のためのみやぎ生活情報」を県ウェブサイト上に多言語で公表済。

評価指標 3 日本語教室がない市町村（空白地域）の数

■指標説明

日本語講座や日本語教室の開設に加え、その他の日本語学習支援や関連する取組を含む

■目標値 R10：0市町村（県内35市町村での日本語教室実施を目指す）

■年度別の進捗状況（表上段は「体制未構築数（空白数）ベース」、表下段は「体制構築数ベース」）

年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和10年度 （目標値）
実績値	19 (16)	11 (24)				0市町村 (35市町村)
達成率	54.3% (45.7%)	31.4% (68.6%)				

■体制構築済市町村（24市町）

仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、蔵王町、川崎町、丸森町、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、美里町、南三陸町

評価指標 4 外国人相談対応体制を整備している市町村数

■指標説明

他団体等と連携して外国人相談に対応できる体制を整備している場合も含む

■目標値 R10：35市町村

■年度別の進捗状況

年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和10年度 （目標値）
実績値	15	16				35市町村
達成率	42.9%	45.7%				

■実施市町村（16市町）

仙台市、石巻市、気仙沼市、名取市、角田市、岩沼市、登米市、大崎市、富谷市、七ヶ宿町、蔵王町、川崎町、丸森町、七ヶ浜町、加美町、涌谷町

評価指標 5 (i) 外国人雇用者数（厚生労働省調べ）【各年 10 月末現在】
(ii) 外国人労働者に係るセミナー・研修会等に参加した事業所数

■指標説明

(i) 育成就労への制度改正を踏まえ、全ての外国人雇用者の数とする

(ii) R 6 年度から R 10 年度までの合計事業所数

■目標値 R10 : (i) 22,000 人 (ii) 1,500 事業所

■年度別の進捗状況

(i) 外国人雇用者数（厚生労働省調べ）【各年 10 月末現在】

年 度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 10 年度 (目標値)
実績値	19,554	20,234				22,000 人
達成率	88.9%	92.0%				

(ii) 外国人労働者に係るセミナー・研修会等に参加した事業所数

(表下段は単年度ベースの達成率)

年 度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 10 年度 (目標値)
実績値	97	374 (277)				1,500事業所 (累計)
達成率	6.5% (32.3%)	24.9% (92.3%)				300 事業所 (単年度)

令和 7 年度多文化共生社会の形成の推進に関して講じた施策
(多文化共生社会の形成の推進に関する条例第 2 1 条に基づく報告)

令和 8 年 6 月

【編集】宮城県経済商工観光部国際政策課

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号

E-mail kokusai@pref.miyagi.lg.jp

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kokusaisei/>